

酒田市教育等に関する施策の大綱 新旧比較

現 行	改 訂 案	説明及び変更点
<p>○策定にあたっての考え方</p> <p>酒田市総合計画後期計画における施策の大綱の展開方向をベースに、その後の社会情勢の変化を加味しながら、市長が策定します。</p> <p>○大綱の対象期間</p> <p>平成27年度から平成31年度までの5年間としますが、平成30年度に策定される見込みの新たな酒田市総合計画との整合性を図るため見直すこともあります。</p> <p>【大綱】</p> <p>1 公益の心をはぐくみ、知・徳・体の調和と「いのち」を大切にす教育の推進</p> <p>明日を担う子どもたちが、心豊かにたくましく成長する姿は、すべての市民の願いです。自らのいのちを大切にするとともに、他を思いやり、社会のために役立つ公益の心をはぐくみ、確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく身につけた児童生徒の育成を進めます。また、自ら学び、考え、行動する力を育てるとともに、国内外交流を通して広い視野をもち、未来に向かって成長し活躍できる人を育てます。</p> <p>2 ふるさと酒田の歴史、文化、自然を大切にし、誇りと愛着を持ち続け、地域に貢献できる人材の育成</p> <p>先人から受け継いできた歴史、文化、自然などを活用した様々な体験活動・交流活動を通して、これらの地域資源への理解を深め、いつまでもふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域に貢献できる人を育てます。</p> <p>3 安全・安心でより良い教育環境の整備と活力ある学校づくりの推進</p> <p>児童生徒の安全・安心を確保しつつ、より良い教育環境の整備を推進します。また、児童生徒数の減少が見込まれる中、地域コミュニティの核としての役割などの視点を踏まえた活力ある学校づくりを進めます。</p> <p>4 家庭・学校・地域の連携による教育力の向上と地域活性化の推進</p> <p>人口減少、核家族化や少子化により、人と人の結びつきが希薄化する傾向がみられる中、地域の人材を活用し、家庭・学校・地域が交流、連携、協働することで社会全体の教育力向上と地域活動の活性化に向けた取り組みを進めます。</p> <p>5 健康で、楽しく、生きがいを持てる生涯学習や生涯スポーツ、芸術文化活動の推進と歴史・文化遺産の保存と活用</p> <p>生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送れるよう生涯学習、生涯スポーツ、芸術文化活動ができる環境づくりを進めます。また、地域の貴重な歴史、文化遺産、民俗芸能など市民共有の財産として保存・活用します。</p> <p>6 地域課題に共に取り組む高等教育機関との連携</p> <p>大学、市民、行政が協働してまちづくりの課題に取り組み、大学まちづくりを推進します。また、地域産業技術の高度化と国際化の進展に貢献する人材育成を促進します。</p>	<p>○改訂にあたっての考え方</p> <p>酒田市総合計画が平成30年度に策定されたことに伴い、その基本構想、基本計画及び社会情勢等を加味し、市長が改訂します。</p> <p>○大綱の対象期間</p> <p>酒田市総合計画と整合性を図るため、平成30年度から新たに5年間とします。なお、期間中、状況の変化等により必要性が生じた場合は、見直しを行うこととします。</p> <p>【大綱】</p> <p>1 新しい時代に必要となる人間力の育成と公益の心を育む教育の推進</p> <p>確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、一人ひとりの可能性を高めるとともに、自ら学び、自ら考え、自立した一人の人間として、新しい時代を力強く生きていくための総合的な力を育てます。また、いのちを大切にし、他を思いやり、社会のために役立つ公益の心を育てます。</p> <p>2 ふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人材の育成</p> <p>先人から受け継いできた歴史、伝統、文化、自然などを活用した様々な体験活動・交流活動を通して、いつまでもふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人を育てます。また、市民が地域を知り、学び、成長する場として、人が集い、交流する拠点づくりを進めます。</p> <p>3 安全・安心でより良い教育環境の整備と活力ある学校づくりの推進</p> <p>安全・安心を確保しつつ、より良い教育環境・学習環境の整備を推進します。特に、児童生徒数の減少が見込まれる中においても、豊かに学び合える活力ある学校づくりを進めます。</p> <p>4 家庭、学校、地域、産業の協働による地域活性化の推進</p> <p>人口減少社会が抱える様々な課題の克服に向け、家庭、学校、地域、産業界がそれぞれの教育力を発揮し、協働して健全で活力あふれる地域社会づくりを推進します。また、幼児教育から高等教育までの教育機関が連携し、これからの社会を担い、地域産業へ貢献し、国際的に活躍する人材の育成を進めます。</p> <p>5 一人ひとりが健康で、楽しく、生きがいを持ち続けられる生涯学習、生涯スポーツの推進</p> <p>健康でいきいきと充実した生活を送り、生涯学び続けることができる環境づくりを進め、地域社会への自立的な参画を推進します。また、する・みる・ささえるスポーツを通して、生涯にわたりスポーツに親しむ取り組みを進めます。</p> <p>6 酒田らしさの創造につながる文化芸術の推進と歴史・文化遺産の保存と活用</p> <p>文化芸術の力でまちの魅力を磨き、自由で多様性を認め合う心豊かな生活を送れるよう、人が輝くまち酒田の創造に向けた取り組みを進めます。また、地域の貴重な歴史、文化遺産、民俗芸能など市民共有の財産として保存活用します。</p>	<p>【大綱1】</p> <p>①「人間力」の定義</p> <p>社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力（内閣府人間力戦略研究会「人間力戦略研究会報告」）</p> <p>「人間力」と教育の関係の整理</p> <p>学校教育において目指している「生きる力」について、現在及び将来において子どもが自立して参画することが求められる社会の側の視点に立って、「人間力」として整理（文部科学省：中央教育審議会・初等中等教育分科会・教育課程部会資料）</p> <p>第6次山形県教育振興計画 基本目標</p> <p>人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり</p> <p>「人間力」 人間性の基盤となる「感性」や「いのち」の理念を備え、知徳体がバランスよく調和するとともに、それらを活かし、自立した一人の人間として社会発展に貢献する総合的な力</p> <p>【大綱2】</p> <p>①本文に図書館に係る表現を新たに記載</p> <p>【大綱3】</p> <p>①本文中「児童生徒」の表記を削除</p> <p>②本文に「学習環境」の表記を追加</p> <p>③本文中「豊かに学び合える」に表記を変更</p> <p>【大綱4】</p> <p>①タイトル及び本文に「産業」「産業界」の表記を追加</p> <p>②本文中「協働して健全で活力あふれる地域社会づくりを推進」に表記を変更</p> <p>③本文中「幼児教育から高等教育までの教育機関が連携」に表記を変更</p> <p>③現行大綱6を大綱4に集約して記載</p> <p>【大綱5】</p> <p>①タイトル及び本文中「持ち続けられる」「学び続けることができる」に表記を変更</p> <p>②本文に「地域社会への自立的な参画を推進」の表記を追加</p> <p>③本文に生涯スポーツに係る表現を新たに記載</p> <p>【大綱6】</p> <p>①タイトル及び本文に文化芸術の推進に係る表現を新たに記載</p> <p>②歴史・文化遺産の保存と活用（現行大綱5）を大綱6に記載</p>